



保護者の皆様

北陽小学校 校長 渡辺 直人

花冷えの4月となりましたが、子ども達は元気いっぱい登校しています。昨年度は北陽小学校の教育方針にご理解、ご協力をいただきありがとうございました。新年度もよりよい北陽っ子を育てるよう全教職員で日々、努力をしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。お子様のことで何かご心配なことがございましたら、ご遠慮なさらずに担任や校長、教頭までご相談ください。

今年度は「AI社会（2030年頃から）に向けた新しい教育改革の元年」と位置づけ、北陽小学校の6年間で子ども達に「どのような力を育てていくのか」を大切にして、皆で話し合いながら改善していく予定です。これまでの学校の当たり前を見直していきたいと考えております。ですから、今まであった行事や活動がなくなったり、変わったりしますので校長通信を通して、変えた「意図」や「期待する効果」について保護者の皆様にお伝えしたいと考えております。

## 改善のコンセプトは、「シンプル化」と「学級づくり」を一番大切にすることです

まずは、「教師と子どもと親」、みんな共有できるシンプルな「学校教育目標」や「目指す姿」にシンプル化しました。子ども達にも暗唱させていく予定です。ご家族の皆様もぜひ、覚えてください。



授業でも、行事でも、特別活動でもすべての活動は、「つながりをふやすこと」「自分やクラスを高め合う」ことを意識させて、元気いっぱいの学校生活につないでいけたらいいなと思っています。「前向き」、「知恵を出し合う」、「きびきび動く」を全校の合い言葉にしたいものです。

## これまでの行事・取組を精選することにより、子ども達とじっくり向き合う時間を確保

たくさん子ども達がいる学校では、どんなに順調なクラスづくりができていても、学習や友だち関係で悩んでいる子どもが必ずクラスに何人かいるものです。そのような悩んでいる子に対して、最も大切にしたいのは、担任や級外の先生が「**その子の思いをじっくり聞き、元気づけをする**」ことだと思っています。乗り越えられそうな悩みは「応援して自分で乗り越えさせる」のが教育の本来の役目です。（もちろん、無理なことは大人が解決してあげます。）

これまでも教育上の様々な良い取組や行事が北陽小学校にはたくさんありましたが、多すぎると子ども達の悩みをじっくり聞けなかったり、担任が夜9時まで仕事をするようになったりなど様々な弊害が出てきていました。これらを踏まえ今後、学校での「当たり前」を少しずつ改善していきたいと考えています。

### **H31 年度変えたこと**

(取りやめ)「マラソン大会」「らんらんタイム」(大会中の体調不良児童の増加と練習タイムの負担大 等)  
→体育授業中に、運動場で持久走の学習として実施。

(変更) 生活目標等は「2ヶ月期間」でじっくり取り組む。

(取りやめ) 夏休み全校登校日と平和集会(熱中症の未然防止のため) →8月下旬に「学年登校日」を実施

(取りやめ) 育友会行事「夏休みプール開放監視員」(熱中症の未然防止のため)

→水泳授業の充実と7月末「水泳教室」実施

(追加) 5月に全員保護者懇談会(早めに顔を合わせて話す機会をとり、担任と保護者がつながること)

(変更) 「委員会」「クラブ」という呼び方の廃止。委員会→(つながりボランティア)

クラブ→(つながりサークル)

※子ども達の体験的な学びの場づくりを考え、これまでの呼び方や運営方法を変えました。

(子ども達の自己決定力、話し合っ合意する力、活動への意欲向上をねらっています。現在構築中。)

## **★北陽小の職員は担任を中心としたチームワークを発揮して教育にあたり、保護者との連携も大切にします。**

担任はもとより、学年チームや教職員全体で大切な子どもたちをお預かりしている心持ちで、誠意を持って育てていきます。学校で何かあったら、遅くとも夕方までには保護者の皆様にお伝えする努力を致します。保護者の皆様との連携が充実すれば、きっと子ども達の「安心する気持ち」が安定し、成長はより高まると思います。

## **★土台は聴き合う学級経営(安心)**

学びの場所である教室は、安心・安全であることが、全ての教育活動の土台になります。自分の意見などを安心して話せるためには、クラスみんなが耳を傾けて、しっかり聴いてくれる雰囲気であることが最も重要です。ですから、どのクラスも「認め合う、高め合う学習集団づくり」の土台として聴き合うことを大切に「学級経営」を進めていきます。